

「みんなでつながる 助け合うまち『幸うんなん』

～地域共生社会の実現に向けて～

(関連記事は6ページに記載)

△三刀屋高校JRC部による保育所ボラシティアの様子

社協だよ!!

市民誰もが自分らしく輝き、支え合う
福祉のふるさとづくり

2025

編集・発行 社会福祉法人 雲南省社会福祉協議会
〒690-2404 島根県雲南省三刀屋町三刀屋1212-3
雲南省三刀屋健康福祉センター内
TEL.0854-45-9888 FAX.0854-45-2211
E-mail : unman-shakyo@unnanshakyo.jp
ホームページ : <https://unnanshakyo.jp/>



主な内容

- | | |
|---------|---------------------|
| P.2～P.3 | 令和6年度事業報告 |
| P.4 | 令和6年度決算概要 |
| P.5 | 新役員の紹介 |
| P.6～P.7 | 第5期雲南省地域福祉活動計画 |
| P.8 | 新評議員の紹介・令和7年度寄贈のおほか |

事業報告

法人運営事業

組織を継続し成長させていくために
法人の全体最適に向けたマネジメントを戦略的に推進しました

1. 法人運営に関する業務

- 法令に基づくガバナンス（統治）体制である理事会・評議員会・監査等の実施による、社会福祉事業の適正な遂行
- 法人運営情報（現況報告書・計算書類等）の公開（Web、広報紙等）

2. 社協会費に関する業務

- 住民参加による組織基盤充実に向けた、社協会員と会費募集の実施

3. 人事管理及び労務管理に関する業務

- 人材の確保・定着、職員育成及び自己実現支援のための各種研修会の実施
- 労働法令等を遵守した、安心・安全な労働環境と労働条件の整備

4. 経理・財務管理及び総務に関する業務

- 関係法令、会計基準を遵守した会計事務による健全経営の遂行
- 苦情解決体制の整備及び第三者委員会による事業の質向上の指導
- 指定管理者制度による施設運営管理
- 総合社会福祉大会、戦没者追悼式、雲南市民歳末余芸大会の実施

5. 地域における公益的な取り組みの推進に関する業務

- 市内14法人の連携を図る雲南市社会福祉法人連絡会の事務局の担当及び事業参画

6. 日本赤十字社島根県支部雲南市地区の運営に関する業務

- 被災地支援等の日赤活動を支えていただく日赤会費の募集
- 市内災害時の被災等に対する救援物資及び見舞金等の支給

地域福祉事業

誰もが安心して暮らし続けられる地域をつくるために
地域を基盤としたソーシャルワークを包括的に実践しました

生活支援・相談センター

1. 総合相談体制の充実

- 総合相談、生活困窮者自立支援、家計改善支援、暮らしの相談、他

2. 生活支援の充実

- 生活福祉資金・民生融金貸付、就労準備支援、他

3. 社会的包摶の実現

- 窮迫課題への対応（緊急現金貸付、フードバンクなど）、ひきこもり等支援、他

4. 住民参加による地域生活支援

- 身近でなんでも相談ネットワーク、安全・安心普及活動、他

権利擁護センター

1. 権利擁護の充実

- 日常生活自立支援、法人後見、他

福祉のまちづくり促進センター

1. 福祉教育（共育）の推進

- 学校・地域を基盤とする福祉教育の実践、出前講座、他

2. 小地域福祉活動の推進

- 生活支援体制整備、各種学び合い会議、地域自主組織福祉部（地区福祉委員会）活動助成、他

3. ボランティア（V）活動の推進

- V活動者開拓、V活動支援、居場所づくりの学び（子ども食堂・学習支援など）、他

4. 住民参加による地域生活支援

- 見守りに資する配食、音訳広報、郵便による見守り、子育て支援、他

5. 雲南市共同募金委員会の運営

6. 民生児童委員協議会の活動支援

7. 当事者組織活動の推進

8. 第5期雲南市地域福祉活動計画の策定



▲ほほえみこども食堂（三刀屋）の様子

在宅福祉事業

その人らしいふだんの暮らしを支えるために
一人ひとりの暮らしに寄り添う高品質な在宅ケアを実践しました

1. 介護保険事業

大東・三刀屋・掛合を拠点に、「中山間地域における介護サービスのセーフティーネット」を使命として実施しました。

- 訪問介護事業
- 通所介護事業
- 居宅介護支援事業
- 訪問入浴介護事業
- 小規模多機能型居宅介護事業



▲リハビリの様子

2. その他の在宅福祉事業

- 相談支援事業
- 高齢者生活福祉センター
- 介護予防はつらつ事業

3. 福祉・介護人材の育成

関係機関・多職種との連携により、雲南圏域の福祉・介護を支えてくださる人材を育成しました。

- 介護の入門的研修
- 職場体験学習等の受け入れ
- 市内高校の福祉授業への協力

施設福祉事業

一人ひとりの心安らぐ住まいであるために
その人らしい生き方・生活を尊重した施設ケアを実践しました

1. 特別養護老人ホームえがおの里

入所者様のお気持ちを尊重するとともに、地域の皆さんとのつながりを大切にした高品質な施設ケアを実践しました。

- 介護老人福祉施設 えがおの里
- 介護老人福祉施設 えがおの里ユニット
- えがおの里短期入所生活介護事業

2. 福祉・介護人材の育成等

- 市内小中学校及び高校の福祉授業等への協力
- 専門学校等実習生の受け入れ
- 福祉職場相談会、学校、企業等との情報交換への参加

YouTube



▲えがおの里の紹介



▲春のドライブ～吉田の街中～
田部家土蔵群散策の様子

保育所受託運営事業

地域とともに健やかに育つ子どもを支えていくために
一人ひとりの最善の利益を尊重し 地域を活かした保育を実践しました

1. 保育業務

- 三刀屋保育所
みとや病後児保育室「たんぽぽ」
- 掛合保育所
掛合子育て支援センター
掛合ファミリーサポートセンター
掛合保育所病後児保育室

2. 健康及び安全

- 看護師等の専門性を活かした児童の健康増進
- 安全に対する取り組み（所内点検、避難訓練等）の実施

3. 子育て支援

- 子育て講演会や保育所一般開放日の個人面談・育児相談の実施
- 広報等における情報発信
- 延長保育事業の実施

4. 保護者との連携

- 保護者との連携による行事等の実施及び信頼関係の構築

5. 職員同士の連携と質の向上

- 研修計画に基づく研修の実施及び機会の確保

6. 小学校との連携

- 小学校等関係機関との情報交換や連携活動の実施
- 就学への支援

7. 地域との連携

- 地域との交流や支援を得た活動を推進
- 実習生や中・高校生ボランティアの受け入れ

8. 延長保育及び病児保育事業（病後児対応型）の実施

9. 保育に関する評価

- 職員の自己評価及び保育所評価の実施



地域包括支援センター事業

地域でその人らしく安心して生活できるために
一人ひとりに必要な包括的な支援を多職種連携で実践しました

1. 総合相談支援業務

- 高齢者の心身の状況や家庭環境等の実態把握
- 様々なニーズの改善・解決に向けた総合相談の実施
- 関係機関とのネットワーク構築

2. 権利擁護支援業務

- 成年後見制度への対応
- 高齢者虐待（疑い含む）への対応 など

3. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- 包括的・継続的ケアマネジメント体制の構築
- 介護支援専門員等への支援

4. 介護予防ケアマネジメント業務

- 介護予防及び日常生活支援を目的としたケアマネジメントの実施
- 指定居宅介護支援事業所に委託した事業所との連携

5. 地域ケア会議の開催及び参画

- 個別支援型地域ケア会議の開催
- 自立支援型地域ケア会議

6. その他 関係機関との連携等

- 運営推進会議への参画
- 職員の資質向上を目的とした各種研修会の受講
- 各種関係会議等への参画

詳しくはホームページ (<https://www.unnanshakyo.jp/>) をご覧ください。

令和6年度 決算概要

貸借対照表

令和7年3月31日現在

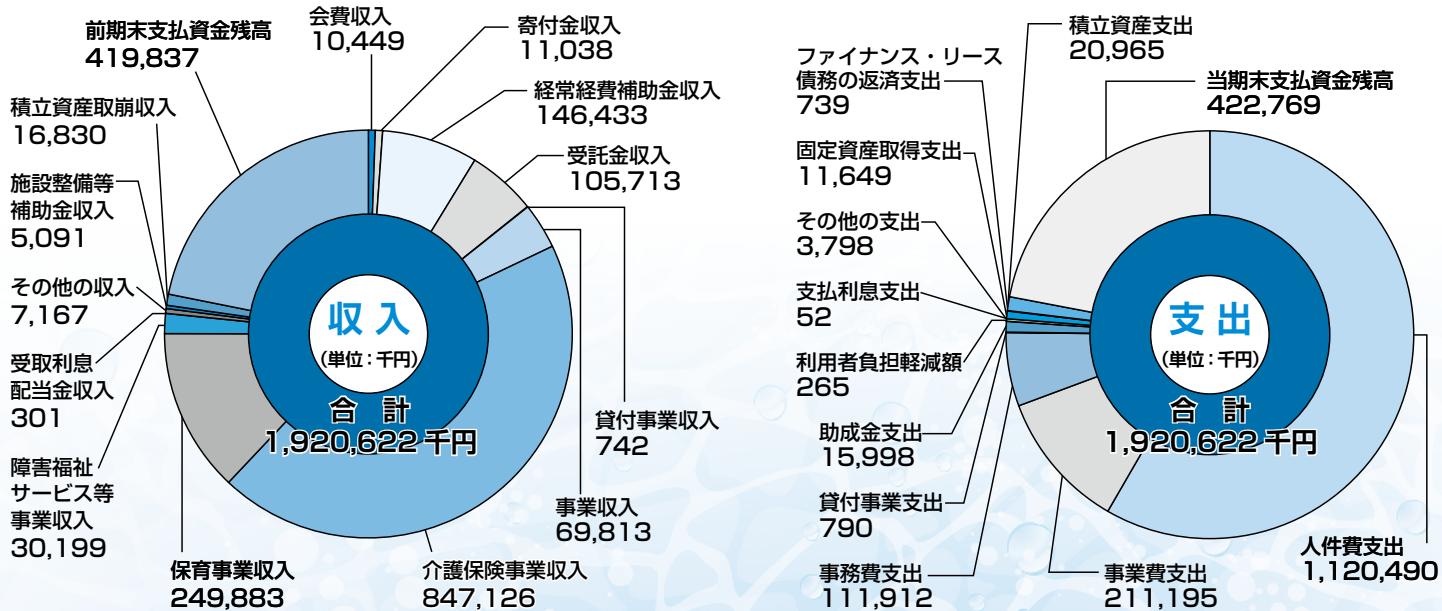
(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	479,000,044	491,659,001	△12,658,957	流动負債	110,967,591	124,016,969	△13,049,378
現金預金	339,955,255	358,261,531	△18,306,276	事業未払金	45,057,224	53,073,345	△8,016,121
事業未収金	131,103,084	123,940,136	7,162,948	その他の未払金	152,900	0	152,900
未収金	522,986	1,583,448	△1,060,462	1年以内返済予定リース債務	1,477,272	0	1,477,272
未収補助金	7,391,399	7,861,566	△470,167	職員預り金	10,495,546	18,433,158	△7,937,612
立替金	15,000	0	15,000	仮受金	524,951	315,763	209,188
前払費用	12,320	12,320	0	賞与引当金	53,259,698	52,194,703	1,064,995
固定資産	627,824,737	613,059,441	14,765,296	固定負債	18,831,811	20,216,169	△1,384,358
基本財産	6,000,000	6,000,000	0	リース債務	5,170,460	0	5,170,460
定期預金	6,000,000	6,000,000	0	退職給付引当金	13,661,351	20,216,169	△6,554,818
その他の固定資産	621,824,737	607,059,441	14,765,296	負債の部合計	129,799,402	144,233,138	△14,433,736
建物	5,208,824	5,703,890	△495,066	純資産の部			
構築物	1,933,463	2,921,774	△988,311	基本金	6,000,000	6,000,000	0
機械及び装置	17,374	58,760	△41,386	基金	6,000,000	6,000,000	0
車両運搬具	11	297,929	△297,918	福祉基金	60,000,000	60,000,000	0
器具及び備品	15,703,249	14,075,176	1,628,073	国庫補助金等特別積立金	6,235,039	2,041,943	4,193,096
ソフトウェア	4,782,364	668,581	4,113,783	国庫補助金等特別積立金	6,235,039	2,041,943	4,193,096
無形リース資産	6,647,732	0	6,647,732	その他の積立金	513,561,369	502,871,162	10,690,207
長期貸付金	371,000	323,000	48,000	財政調整積立金	7,500,000	7,500,000	0
徴収不能引当金	△62,000	△77,000	15,000	地域福祉事業積立金	34,707,407	34,017,200	690,207
退職給付引当資産	13,661,351	20,216,169	△6,554,818	備品等購入積立金	94,701,078	94,701,078	0
福祉基金積立資産	60,000,000	60,000,000	0	備品等購入準備積立金	105,956,000	105,956,000	0
財政調整積立資産	7,500,000	7,500,000	0	人件費積立金	170,696,884	170,696,884	0
地域福祉事業積立資産	34,707,407	34,017,200	690,207	修繕費積立金	100,000,000	90,000,000	10,000,000
備品等購入積立資産	94,701,078	94,701,078	0	次期繰越活動増減差額	391,228,971	389,572,199	1,656,772
備品等購入準備積立資産	105,956,000	105,956,000	0	次期繰越活動増減差額	391,228,971	389,572,199	1,656,772
人件費積立資産	170,696,884	170,696,884	0	(うち当期活動増減差額)	12,346,979	△15,728,131	28,075,110
修繕費積立資産	100,000,000	90,000,000	10,000,000	純資産の部合計	977,025,379	960,485,304	16,540,075
資産の部合計	1,106,824,781	1,104,718,442	2,106,339	負債及び純資産の部合計	1,106,824,781	1,104,718,442	2,106,339

【令和6年度決算】

決算
総額

19億2,062万2千円



※令和6年度決算・計算書類は、本会ホームページをご覧ください。

新役員の紹介

就任の挨拶 会長 大場 篤

この度、任期満了による役員改選で次の皆様が役員に就任、会長には大場 篤理事が就任しました。

【任期】令和7年6月の定時評議員会の終結の時～令和9年6月に開催される定時評議員会の終結の時まで

この度任期満了による役員の改選に伴い、理事の皆様のご推挙とご賛同を賜り、不肖わたくし会長という要職をお引き受けすることになりました。微力ではございますが、理事会、評議員会と一体となった雲南市社会福祉協議会の円滑な運営により、地域福祉の充実、発展に向けてその任に当たる所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ご承知のとおり今、国を挙げて制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現を目指した取り組みが進められています。本会が担う事業は、「地域共生社会」実現のための堅実で安定したサービス基盤として、しっかりとその役割を果たさなければと思っているところであります。

本会の経営理念「市民誰もが自分らしく輝き、支え合う福祉のふるさとづくり」のもと、役職員が一丸となって皆様の信頼と期待に応えるべく努力をいたして参ります。引き続き温かいご支援とご協力を切にお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

会長	副会長	副会長	常務理事	理事
理事14名 監事 3 名 【敬称略】	大場 篤 (学識経験者)	渡部 弘明 (加茂町)	松村 千弘 (掛合町)	井田 幸子 (大東町)
理事	理事	理事	理事	理事
驗馬 重弘 (木次町)	石田 礼子 (三刀屋町)	加津山 幸登 (吉田町)	多田納 崇道 (かも福社会理事)	多賀 静香 (市民生児童委員協議会会长)
理事	理事	理事	代表監事	監事
糸原 幸子 (市健康福祉部長)	錦織 君子 (ボランティア団体の代表)	吾郷 勇二 (えがおの里施設長)	勝部 一朗 (社会福祉事業について識見を有する者)	亀山 一敏 (社会福祉事業について識見を有する者)
監事	監事	監事	監事	監事
永井 大介 (財務管理に識見を有する者)				

多くの皆様からご寄附をいただき
ありがとうございました

令和6年度の
ご寄附の額

10,701,616円

(物品寄附・指定寄附を除く)

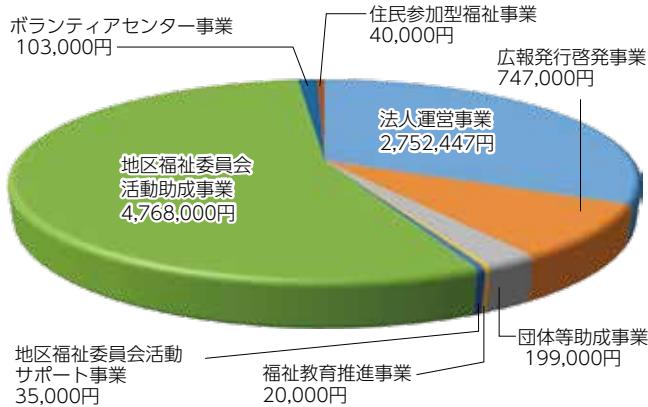
令和6年度も多くの方から「香典(玉串料)返し」「見舞返し」「一般寄附」等のご寄附をいただきまして、誠にありがとうございました。

皆様からの温かいご支援に役職員一同心より感謝申し上げます。

お寄せいただいたご寄附は、「支え合う 福祉のふるさとづくり」を目指し地域の皆様とともに福祉事業に大切に使わせていただきます。

今後ともお力添えをどうぞよろしくお願いします。

令和6年度事業 寄附金の使途 【令和5年度寄附金充当額：8,664,447円】



ともに生きる地域共生社会の実現に向けて!! 第5期雲南市地域福祉活動計画が完成

～市民誰もが自分らしく輝き、支え合う福祉のふるさとづくり～

この度、令和7年度から5か年間の新たな地域福祉活動計画を策定しました。

「誰もが安心して住み続けられる地域づくり」を目的とし、社会福祉協議会が呼びかけて、自発的に地域のみんなで協力してつくる民間の行動・活動計画です。

「みんなでつながる 助け合うまち 幸うんなん」～地域共生社会の実現に向けて～を今期テーマとして、「この地域で安心して暮らし続けたい」の願いの実現を目指し、市民、関係者の皆様とともに取り組んで参ります。

地域住民から行政等、みんなで知恵を出しあう

生活の困りごとを解決緩和して“暮らしやすいまちづくり”を目指し、地域自主組織や福祉事業者、福祉団体、ボランティア、行政等代表の方々による策定委員会と、職員等を中心とした専門部会を立ち上げ議論を積み重ねました。



▲策定委員12名の皆様と市社協秦前会長
(下段左から3番目)



▲第5期地域福祉活動計画
(冊子)

人口が減少するなかで

平成7年（1995年）に約4万8千人あった人口は、令和7年（2025年）には約3万2千人と約3割減の推計です。少子高齢化、単身世帯や高齢者のみ世帯の増加も進むなか、担い手不足、地域のつながりの希薄化など地域コミュニティ維持への影響をはじめ、様々な生活・福祉課題が複雑化しつつあります。今後、地域福祉の推進に向け重要なポイントは次のとおりです。

くらしをまもる（共生）

地域で自分らしく安心して暮らし続けられる生活支援体制づくり

- あらゆる生活上の困りごとを早期発見・早期対応するため、アウトリーチを含む相談体制や複合化した課題への包括的な支援体制づくりの推進

しあわせをつくる（共創）

誰もが安心して「しあわせ」に暮らすことができる地域福祉活動づくり

- 地域全体で支援が必要な方を支える体制や活動を支える担い手づくりの推進

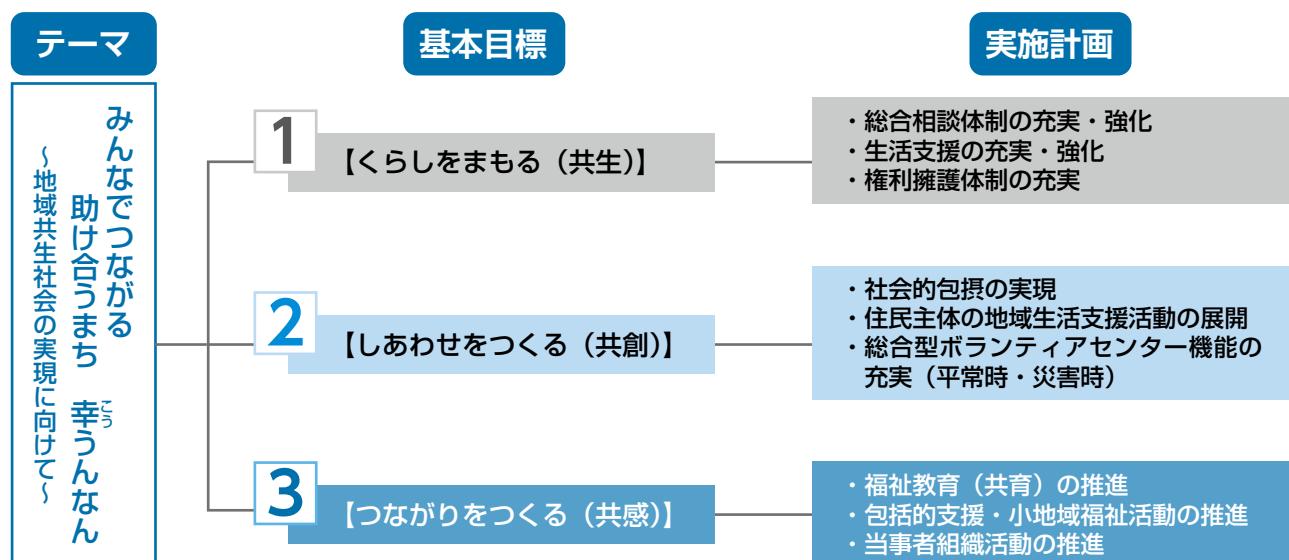
つながりをつくる（共感）

ここに暮らす私たちだからこそできる安心して暮らし続けたい地域づくり

- 福祉教育で「ふくしを思う人づくり」を進め、地域での支え合いを通じたつながりを育み、安心して暮らし続けたい地域づくりの推進

3つの基本目標と9つの実施計画

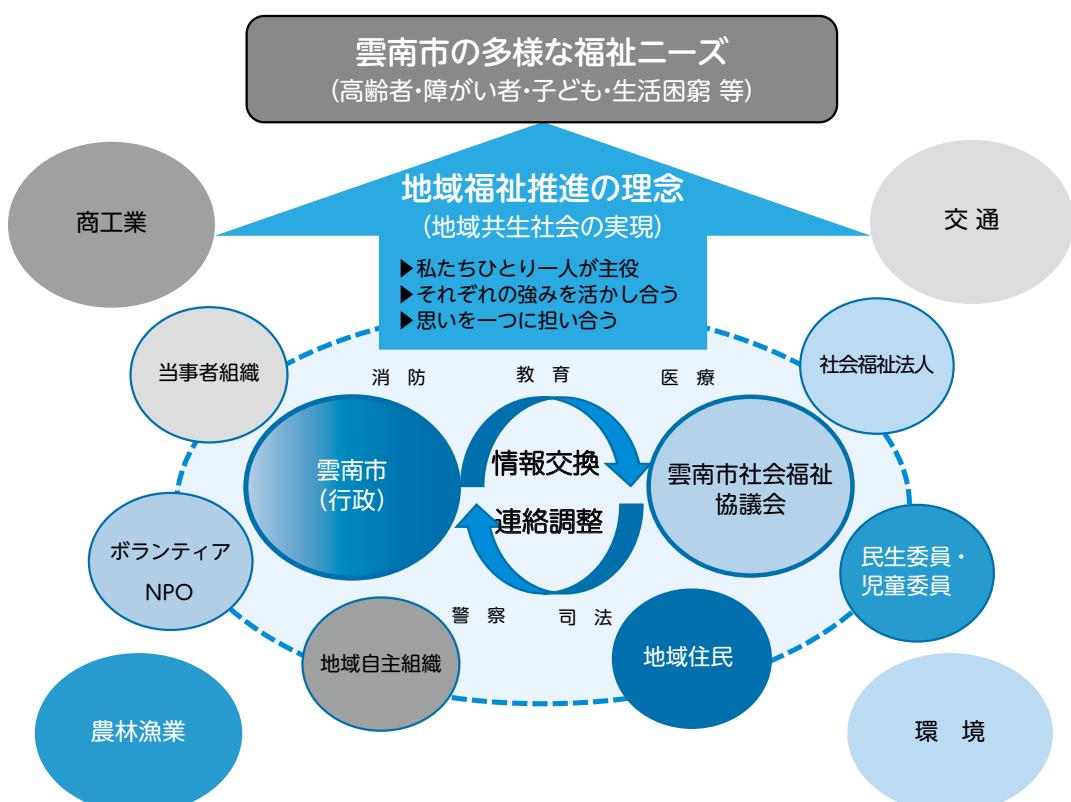
基本理念「市民誰もが 自分らしく輝き 支え合う福祉のふるさとづくり」の実現を目指した今期テーマと3つの基本目標、9つの実施計画項目は次のとおりです。



計画を進める体制

個人や世帯、地域が抱えている困難は社会の課題と捉え、市民の皆様をはじめ地域を構成する様々な主体や行政、社協等それぞれの強みを生かし合い連携のもと対応して参ります。

今後も福祉教育（共育）を大切にし「福祉を思う人づくり」を地域に育むとともに、行政の第5次雲南市総合保健福祉計画等と整合性をとり活動展開することによって、もっと暮らしやすい“えすこな 雲南市”を目指します。



新評議員の紹介

この度、任期満了による評議員の改選で次の25名の皆様が新評議員に就任されました。【敬称略】

【任期】

令和7年6月に開催される定時評議員会の終結の時から
令和11年6月に開催される定時評議員会の終結の時まで

社会福祉法人雲南市社会福祉協議会 評議員名簿

選出区分	氏 名	役職等
社会福祉事業を経営する団体の役職員	梅木 郁夫	社会福祉法人有隣会 苑長
	高橋 邦明	社会福祉法人仁寿会 施設長
	小林 功	社会福祉法人雲南広域福祉会 事務局長
	白根 康久	社会福祉法人愛耕福祉会 本部長
ボランティア団体代表者	齊藤 佐恵子	要約筆記サークルみとやだんだん 代表
	田中 節子	おたがいさま雲南 代表
地域の代表者	吾郷 八代恵	島根県農業協同組合雲南地区本部 統括部長
	森山 幸雄	雲南市商工会 事務局長
	陶山 桂一	雲南市地域自主組織連絡協議会 副会長
社会福祉事業について学識経験を有する者	白菊 真二	雲南市民生児童委員協議会 理事
	河瀬 強	司法書士
	安部 昭彦	雲南市人権センター 所長
利用者の家族の代表者及び福祉団体代表者	難波 幸夫	雲南市老人クラブ連合会 会長
	松本 廣志	雲南市身障者協会 会長
	藤崎 幹夫	雲南市手をつなぐ育成会 会長
	広野 正生	雲南市母子会 会長
	白築 史朗	えがおの里家族会 会長
地域の福祉関係者	渡部 進	大東町地域福祉委員会選出
	小林 貴美子	加茂町地域福祉委員会選出
	吉岡 政夫	木次町地域福祉委員会選出
	星野 幸雄	三刀屋町地域福祉委員会選出
	藤原 寛	吉田町地域福祉委員会選出
	石飛 由美子	掛合町地域福祉委員会選出
関係の行政機関	上代 和美	雲南市議会教育民生常任委員長
	菅原 純子	雲南市教育委員会教育長職務代理者

市外局番（0854）

大東支所………TEL 43-5610
加茂支所………TEL 49-7306
木次支所………TEL 42-9080
吉田支所………TEL 74-0078
掛合支所………TEL 62-1121

ご寄贈ありがとうございました

◆「市内子ども（地域）食堂へ」

島根県農業協同組合雲南地区本部様から「お米券」の寄贈がありました。

このお米券は、市内の『子ども（地域）食堂』の運営団体へお届けいたしました。ありがとうございました。

（左）源之美雲南地区本部長様（右）市社協秦前会長▶

